

東京都立園芸高等学校



定時制課程園芸科

園芸技術専修生制度

すでに高校や大学等を卒業した方で、園芸に関する専門の知識・技術を学ぶ意欲がある方を対象に、第2学年から編入して2年間で園芸に関する専門科目だけを学び卒業できる制度を設けています。

【入学等に関する問い合わせ先】

東京都立園芸高等学校定時制課程

〒158-8566

世田谷区深沢5丁目38番1号

電話:03(3705)2154 fax:03(3705)1808

<http://www.metro.ed.jp/engei-he/>

園芸技術専修生の募集について

【応募資格】

応募の要件は以下の通りです。

- (ア)高等学校を既に卒業（農業関係学科卒業を除く）しているか、又はそれと同等と本校の校長が認める者。
- (イ)東京都内に在住又は在職の者（本校入学日以降の見込みの者を含む）でその証明ができる者。
- (ウ)本校において、主として農業に関する専門科目を学習し、園芸・造園等の知識・技術の修得をめざす者。

【募集人員】

第2学年の定員に対する欠員の範囲内で最大3名を第1学期の転学・編入学募集の時期に募集する。

【選抜方法】

作文・面接

【募集時期】

出願 3月中旬、選抜検査 3月下旬

※詳しい日程や内容は、2月下旬まで確定しませんので、3月に入ってから本校経営企画室までお電話でご確認ください。

【1年間の学費】

(参考) 令和3年度専修2学年の金額です。

授業料 32,400円

PTA会費 1,000円

生徒会費 3,000円

積立金 40,000円

給食費 93,000円

合計 169,400円

(金額は年度によって変更されます。)

◆ 応募のときは、次の点にご注意ください。

- 1 授業は、時程表のように17時15分に始まりません。お仕事やご家庭の事情でも授業開始までに登校できないと、出席時数不足で卒業ができないことがあります。

時程表

SHR	17:15~17:25
1限	17:25~18:10
給食	18:10~18:35
2限	18:35~19:20
3限	19:25~20:10
4限	20:15~21:00

- 2 通学は、電車・バス等の公共交通機関か自転車を利用してください。自動車や自動二輪、原付自転車等での通学は許可をしていません。
- 3 本校は全日制と定時制の併置校です。本校の全ての施設・設備が使用できるわけではありません。定時制の農場を中心とした授業になることをご承知おきください。
- 4 その他、本校の高校生と同じ規則を守っていただきます。学齢の高校生と同様の扱いとなります。

令和5年度生開設科目（参考）

農業と環境（1学年）	4単位
基本となる野菜栽培を通して農業や環境に関する知識や技術の基礎・基本を学び、農業学習への興味と関心を高めます。	
農業と情報（1学年）	2単位
ワープロ、表計算等のソフトウェアの使い方を学び、検定にも挑戦します。また、アルゴリズムを表現し、プログラミングによってコンピュータやネットワークに関する知識・技能を学習します。	
総合実習（2学年）	2単位
JGAP認証キュウリの栽培を通してJGAPに則した栽培・管理方法を学び、農場における適切なGAPに取り組めるようにします。	
総合実習（3学年）	2単位
生産を意識した野菜の栽培・管理方法について学び、継続して管理する意義を体感します。	
草花（2学年）	2単位
花壇用草花を種まきから行い、基本となる草花栽培の技術や栽培を学び、自ら栽培した花壇苗で各種の花壇の製作を行います。	
草花（3学年）	2単位
主に観葉植物を用いて栄養繁殖に関する知識や技術を身に付けます。また、小菊の栽培・管理を通して、植物の性質を理解し、仕立てていきます。	
草花（4学年）	2単位
シクラメンやプリムラ類等、観賞価値の高い鉢花の生産技術や知識を身に付けます。	

選択科目造園施工管理（2学年）	3単位
ロープワーク、唐竹の扱い、四つ目垣作成、レンガ工、敷石の据え付けなど、造園施工技術の基礎・基本を身につけます。	
選択科目造園施工管理（3学年）	2単位
造園施工に関する基礎的な知識技術を身に付けます。国家資格である造園技能検定3級の合格をめざし、学科の学習や実技の練習を行います。	
選択科目園芸デザインⅠ（2学年）	3単位
コサージュ、基本のアレンジメント、色彩の理論など、フラワーデザインの基礎・基本となる知識と技術を身に付けます。	
選択科目園芸デザインⅡ（3学年）	2単位
プロの市民講師を招いて、季節感のあるアレンジメントを作成し、基本的な技術を身に付けます。国家資格であるフラワー装飾技能士3級合格をめざします。	
都市園芸（4学年）	2単位
都市における園芸技術や緑化技術、その活用方法などを総合的に学習します。	
課題研究（4学年）	3単位
自ら農業に関する課題を設定し、その課題解決を図る学習を通して調査・研究意識を持ち、自発的に学習します。また、その研究成果を1月下旬に発表します（課題研究発表会）。	

開設科目について

※（ ）内で示された学齢学年と一緒に授業を受けることとなります。

※専修2学年は1学年と2学年の授業を受けます。
専修4学年は3学年と4学年の授業を受けます。

学習の流れ

- ① 本校で開設されている農業科目を2年間で25単位以上となるように履修します。
選択科目「造園施工管理」と「園芸デザインⅠ・Ⅱ」は、どちらかの科目を入学時に選択します。
- ② 農業に関する科目を25単位以上修得した場合に本校の卒業を認定します。
- ③ ホームルーム、学校行事(体育祭・文化祭・遠足など)も他の学齢生徒と同様に履修します。
- ④ 留年は認めておりません。

その他の情報

<交通>

東急大井町線「等々力」駅下車

徒歩15分、バス5分

バス 等々力駅から（渋82）（等12）（等13）

園芸高校前 下車徒歩3分

田園都市線「桜新町」から（黒07）

日本体育大学前 下車5分

JR山手線「目黒駅」から（黒02）

玉川警察署 下車8分

HP や X(旧 Twitter)で情報を発信しています。

定時制課程 X(旧 Twitter) @tokyoengeihstei